



11月14日（金）に4年生が見学旅行で円形分水、清和文楽館、通潤橋に行きました。子ども達には実物の大きさに注目するよう声を掛けましたが、円形分水では思っていたよりも大きく感じた子どもが多く、通潤橋では想像より大きく感じた子と、小さく感じた子に分かれていました。清和文楽では人形が普通の顔から鬼の形相にパッと変わる様子を見て「こわ〜っ！」とつぶやいている子たちがいました。いずれも熊本の大切な歴史を伝えるものです。私たちが『知る』ことで、守っていったらと思います。

